

がんばれ大阪の企業

なにわの 環境経営かわら版

大阪市環境経営推進協議会 第50号 令和2年 8月

Osaka City Promotion Council of Environmental Management

令和2年度 通常総会

新型コロナウイルス感染症対策で、3密（密閉、密集、密接）を避ける日常が続いておりますが、当協議会の総会も、例年の大会議室での会議方式を避けて、事前に議案書を全会員様にお送りし、書面決裁を求める一方で、6月25日午前9時30分から、ZOOMによるWEB会議の併用方式で、令和2年度の通常総会を行いました。

会議は、事務局水藻英子さんの司会で始まり、西村会長と大阪市環境局の三原課長様のご挨拶をいただきました。ZOOMによる会議にご参加をいただいた5名と、事前にお問い合わせしておりました書面によるご決裁をいただきました会員様が193名おられますので、計198名様のご出席者となり、現在会員総数の323社から、「総会及び理事会の運営に関する規程」第3条第1項に定められている10分の1以上の条件を満たしており、本総会が有効に成立している事の報告があったあと、西村会長の議長で議案の審議が行われました。

- ・第1号議案 役員の改選について
- ・第2号議案 令和元年度 事業報告
- ・第3号議案 令和元年度収支決算書及び監査報告
- ・第4号議案 令和2年度 事業計画（案）
- ・第5号議案 令和2年度 収支予算（案）



西村会長ご挨拶画面



三原課長ご挨拶画面

審議は会議参加者の承認の挙手確認と書面採決の結果により、全議案が事務局提案通り承認され、閉会になりました。

令和2年度 第1回理事会

令和2年度の第1回理事会が5月28日(木)9時30分～10時15分に事務局会議室にて行われました。

新型コロナウイルス感染症対策で、大阪府に緊急事態宣言が出されており、「3密」を避けるなどの集会在り制限される中、全理事に事前に議案書を配布し、書面採決をお願いしておりました。西村会長と事務局員により会議が進められ、各理事から提出された書面採決の集計結果を報告。理事22名の全議案賛成と会長へ委任される1名の採決結果を報告し、「総会及び理事会の運営に関する規程」第3条第1項に定められた定足数を満たしている旨の確認を行いました。これにより通常総会への議案書（案）の正式提出が承認された後、通常総会については理事会と同様に書面採決を求めるほか、ZOOMによるWEB会議方式を併用することに決定。6月25日9時30分から約1時間の通常総会とし、会長名による開催通知の案内を全会員に発送ことに決定しました。

淀川地域部会 東成地域部会

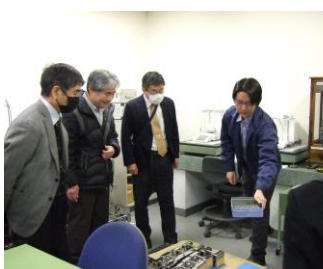
協議会の地域部会活動として、淀川地域部会と東成地域部会が活動しております。

現在、淀川地域部会に所属する会員は 22 社、東成は 18 社であり、毎年、見学会や通常総会、セミナー、交流会などを開催しております。令和元年度は 2 月 25 日に見学会・総会・交流会などを行いました。

見学会

淀川・東成両部会合同で、港区にある「大阪市計量検査所」を訪問し、計量検査所の業務内容を説明いただきました。

検査にもいろいろあって、定期・立入検査の詳細と「はかる」ことの重要性を市民へ啓発する事業にも力を入れておられることを説明いただきました。



大阪市計量検査所 見学風景

●淀川地域部会

国土交通省近畿整備局の井川水災害予報センター長にお願いして、特に淀川区に流れる淀川と神崎川についての治水システムや水害のリスクを説明いただきました。淀川決壊時の浸水持続時間が約 9 日間となることや、神崎川決壊のハザードマップなど地域部会ならではの有意義なお話を伺いました。

続いて総会にはいり、大阪市環境経営推進協議会事務局が司会を担当して開会を宣言、総会成立宣言のあと、議長に田岡化学工業(株)榎本部長がなり、「平成 30 年度活動報告と収支決算報告・会計監査報告」及び「役員を選出」「令和元年度活動予定・収支予算(案)」について審議され、いずれも質問もなく、異議なしの拍手で承認され、司会が閉会を宣言しました。

交流会では、ダイキン(株)の白濱副部会長の開会あいさつの後、歓談に入り 1 時間半にわたりいろいろな話題で盛り上がりました。特にはやりだした新型コロナウイルスに対する各社の取り組みなどの話題で盛り上がりました。



水害セミナー

●東成地域部会

KKR ホテル大阪の 6 F 「桐の間」において令和元年度の総会が開催されました。

大阪市環境経営推進協議会事務局が司会を担当して開会を宣言、総会成立宣言のあと、議長に有光工業(株)金子部会長を議長として、平成 30 年度活動報告と収支決算及び会計監査報告、役員改選、令和元年度活動予定・収支予算(案)が審議された結果、異議なしの拍手で承認され、司会が閉会を宣言しました。

役員改選について瓜生製作(株)様とコクヨ(株)様が新任で幹事に就任されました。その他の役員は全て重任となり 2 年間の任期をお願いすることになりました。

また、交流会は、(株)テイビョウの網野代表取締役会長の開会あいさつ、乾杯のあと歓談に入りました。

新型コロナウイルスの話題もありましたが、高齢化による健康管理や後継者の育成といった中小企業が抱える、そして自分自身が抱える問題について率直な意見交換やアドバイスで盛り上がりました。

令和元年度 大阪市環境表彰受賞！

事業者部門
個人部門

株式会社サクラクレパス
飯田哲也氏

令和元年度の大阪市環境表彰受賞者が発表され、事業者部門に株式会社サクラクレパス様、個人部門に飯田哲也氏が受賞されました。

サクラクレパス様は、環境経営推進協議会会員で、この7月の総会で副会長の西村武彦様に、当協議会会長に就任していただいたところでした。また個人の部の飯田哲也氏は、当協議会の事務局長であり、毎年の総会で行う環境落語で顔なじみの方です。おめでとうございます。



表彰式

令和2年2月12日(水曜日)
大阪市役所本庁舎5階
市長公室にて

飯田 哲也 様



環境省登録の環境カウンセラー及び「大阪環境カウンセラー協会」の会員として活動されているほか、「大阪市環境経営推進協議会」の事務局長、NPO 土壌汚染対策コンソーシアムの副理事長を務め、長年にわたり、積極的に環境に関する普及啓発活動に取り組まれています。

市民向けの講座やイベントでは、環境落語など、楽しみながら学べるツールを考案され、環境学習に取り組まれています。

事業者向けには、環境省が策定した「エコアクション 21」の認証取得の企画に携わるとともに、講師を務めるなど、「エコアクション 21」の普及に貢献されています。

株式会社サクラクレパス様



教育・文化に貢献することを社是とし、教育現場に適した描画材を研究開発されています。環境問題にも取り組まれており、水彩絵具のチューブには鉛を使用しないなど、環境に対応した商品を多数開発されています。

また、写生大会を開催し自然と触れ合いながら芸術を楽しむ機会を創出されているほか、美術教育に関するさまざまな研究会活動や展覧会を開催及び支援し、「サクラアートミュージアム」の美術館活動など、豊かな文化を創造するための活動に取り組まれています。

令和元年度第2回 視察研修会

『人と防災未来センター』 『東灘処理場 バイオガス設備』

令和2年2月12日(水)に神戸市の「人と防災未来センター」及び「東灘下水処理場 バイオガス設備」の見学会を行いました。当日は、JR 大阪駅近くから大型バスで出発、阪神・淡路大震災の経験と教訓を未来に伝え、防災・減災の実現のために必要な知識を伝えるために建てられた「人と防災未来センター」を見学しました。もう1か所に神戸市下水処理の東灘処理場を廻るという強行スケジュールになりましたが、2か所とも大変有意義な研修会になりました(参加26名)

◎「人と防災未来センター」

いきなり1.17シアターで、住宅や建物がつぶれていく震度5.46の破壊のすさまじさを大型映像と音響でみせられて、あの震災を追体験しました。広い展示コーナーでは震災関係の資料や復興をたどる防災・減災への実践的な知識やグッズなどの展示で時間を忘れるほどの貴重な見学になりました。

◎「東灘処理場 バイオガス設備」

神戸市の東部38万人分の汚水を処理している神戸市で一番大きな下水処理場で、汚水を処理する過程から、燃料として利用可能なメタンを約60%含む消化ガスを精製し、得られたバイオガスを天然ガス自動車の燃料として販売することに日本で初めて成功し、大阪ガス導管に注入して一般家庭3,000世帯分の都市ガスを供給していました。水環境の保全だけでなく、CO2削減にも貢献している処理場を見学させていただきました。



【事務局だより】

新型コロナウイルス感染症対策で、令和2年度の活動が制約されておりますが、WEB方式の採用など、出来る範囲でセミナーなどは行いたいと思っております。

今後の経済の活性化を期待し、またセミナーや視察が心おきなく開催できる時期の到来が早く来ることを期待し、事務職員一同、会員の皆様の健康とご繁栄をお祈りいたしております。

第50号 令和2年8月

発行者：大阪市環境経営推進協議会

業務委託先：NPO法人 大阪環境カウンセラー協会

住所：〒550-0005 大阪市西区西本町1-7-7 CE西本町ビル8F

大阪市環境経営推進協議会事務局

TEL:06-6543-7779 FAX:06-6543-0607

E-mail: info@osaka-e-keiei.org

http://www.osaka-e-keiei.org/

